

吹田市立第一中学校区地域教育協議会 × 関西大学 関西大学クラブ体験

令和6年12月1日(日曜日) 関西大学 千里山キャンパス

サッカー部



成功のカギは… 「地域のコーディネーター」の熱意!

関西大学 千里山キャンパスにて「関西大学クラブ体験」が行われました。当日は200名以上の小学4年生以上の児童生徒が参加し、関西大学の13のクラブやサークルの体験をしました。(小学1~3年生はクラブ見学のスタンプラリーに参加)

この活動は、吹田市立第一中学校区地域教育協議会が中心となり関西大学と連携した学校支援活動で、20年以上続く取り組みです。当日は受付や各競技会場の見守り等に校区の小中学校のPTAや地域のボランティアがたくさん参加されていました。地域コーディネーターが中心となって、学校と地域をつなぎ、この活動を実現させています。



Instagramの投稿はこちら↓



CHIIKIKYOIKU01

大学生が上手に教えてくれた!

大学生に教えてもらいながら、普段なかなか体験できないスポーツや活動に、児童生徒はいきいきとした表情で参加していました。



地域と大学が連携する意義

参加した児童・生徒の声

- ・大学生が上手に教えてくれた!
- ・上手くてできて気持ちよかった!
- ・縄跳びが好きでやってみたくて思った。
- ・普段の練習と違って、大学生とできて楽しかった。
- ・専門的な技術を教えてもらえて良かった!

学生の声

- ・初めて経験したのに上手!
- ・小学生からパワーをもらった!
- ・自分たちも初心に帰ることができた!
- ・教え方を工夫するヒントになった!
- ・小さな子にも体験してもらって、競技がもっと広がってほしい。

運営する地域の方の声

- ・初めてのことにチャレンジ出来るのが良い。
- ・大学生が頼もしい!
- ・この取組は子どもにとって、良い機会です。
- ・子どもたちが楽しんでいる姿を見られて、良かった。

地域の小学生や中学生にとっては、大学生に教えてもらえる貴重な機会であるとともに、自分の未来や目標を想像することにも繋がります。大学生にとっては、大学や専門とするスポーツの魅力子どもたちに伝える機会になります。また地域の方々にとっては、大学の様子を知る機会となるとともに、子どもたちの成長を感じる機会となります。

子どもたちや大学生、そして地域の方々にとって、それぞれに意義のある素晴らしい取り組みでした。